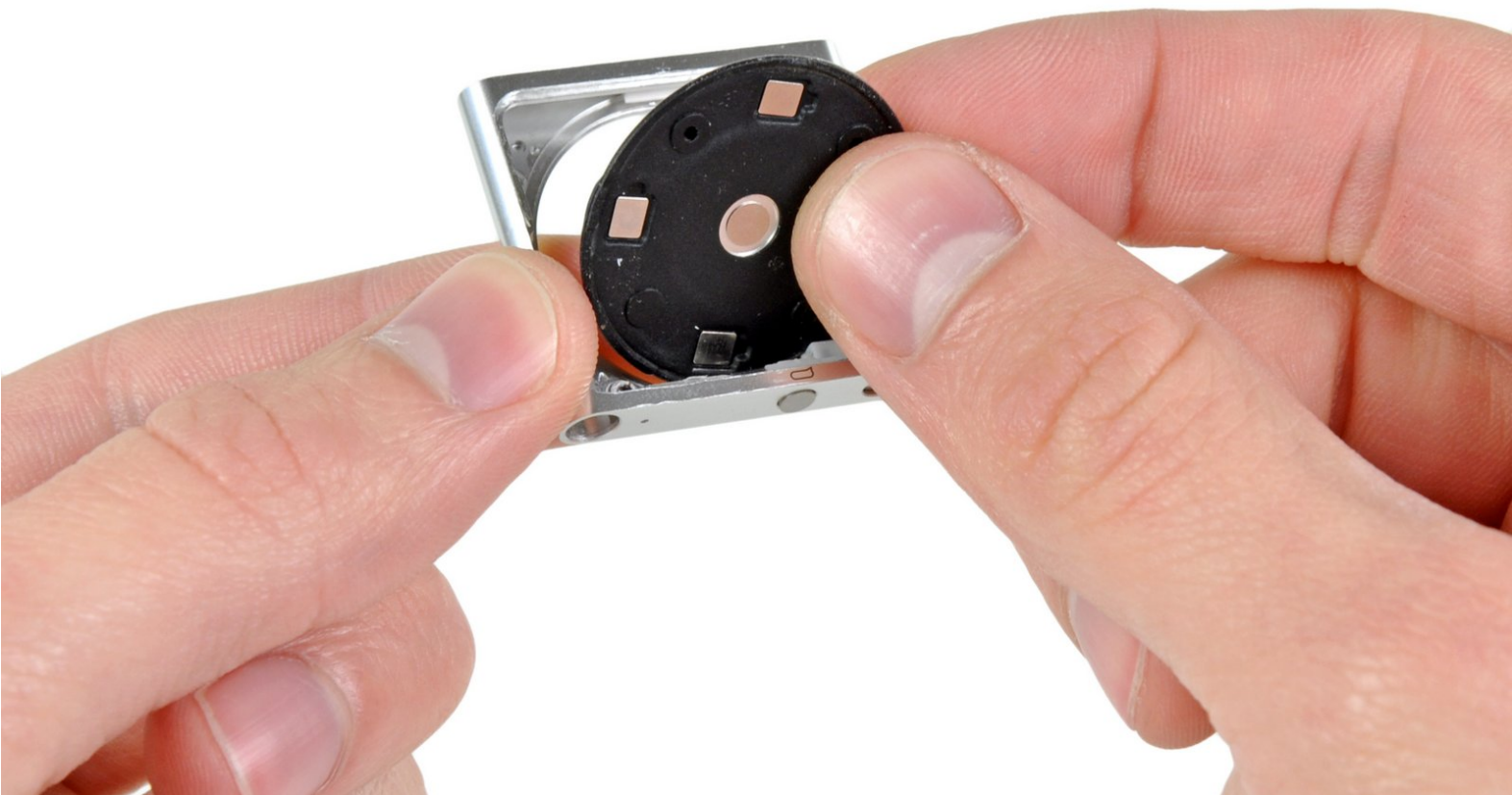




iPod Shuffle 第4世代のコントロールボタンカバーの交換

お持ちの第4世代iPod Shuffleのゴム製コントロールボタンカバーを交換します。

作成者: Andrew Bookholt



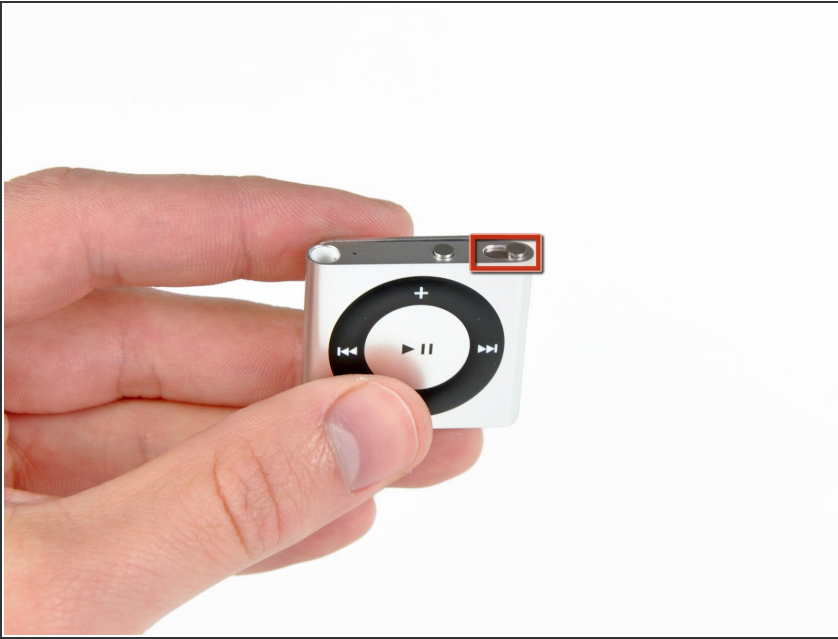
はじめに

損傷したゴム製コントロールボタンカバーを交換しましょう。

ツール:

- [Metal Spudger Set](#) (1)
- [プラススクリュードドライバー\(#00\)](#) (1)
- [Stainless Steel Probe Set](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)

手順 1 — リアパネル



! 第4世代Shuffleの内部コンポーネントにアクセスするのは非常に難しいです。なぜなら、リアパネルはフロントケースに接着されていて、メタル製固定クリップで固定されているからです。表面的または構造的な損傷を与えずにリアパネルを取り外すことはできないでしょう。

- 作業を開始する前に、必ずShuffleの電源を切ってください。

手順 2



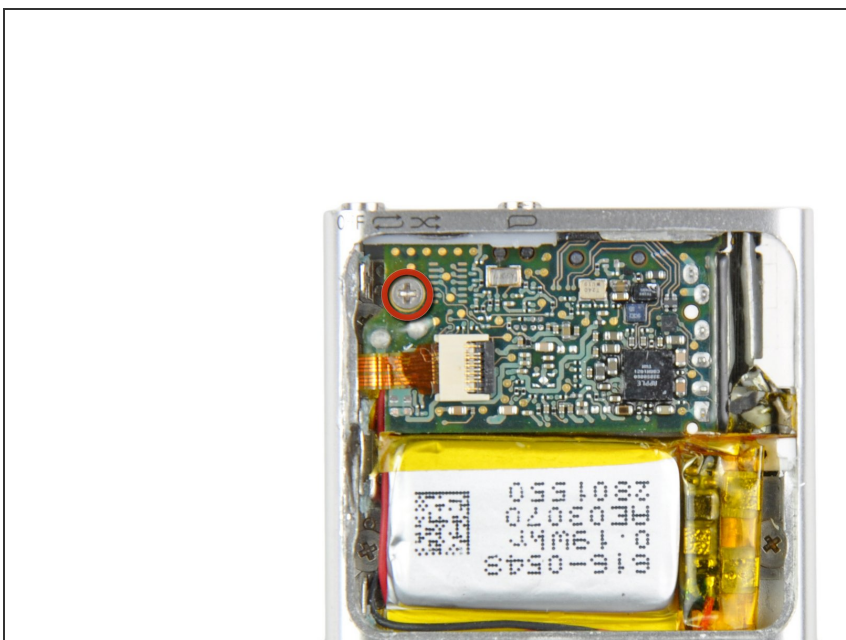
- iPod開口ツールとメタル製スパッジャーを使い分けて、ON/OFFスイッチに最も近い継ぎ目を利用してShuffleからリアパネルを持ち上げます。

手順 3



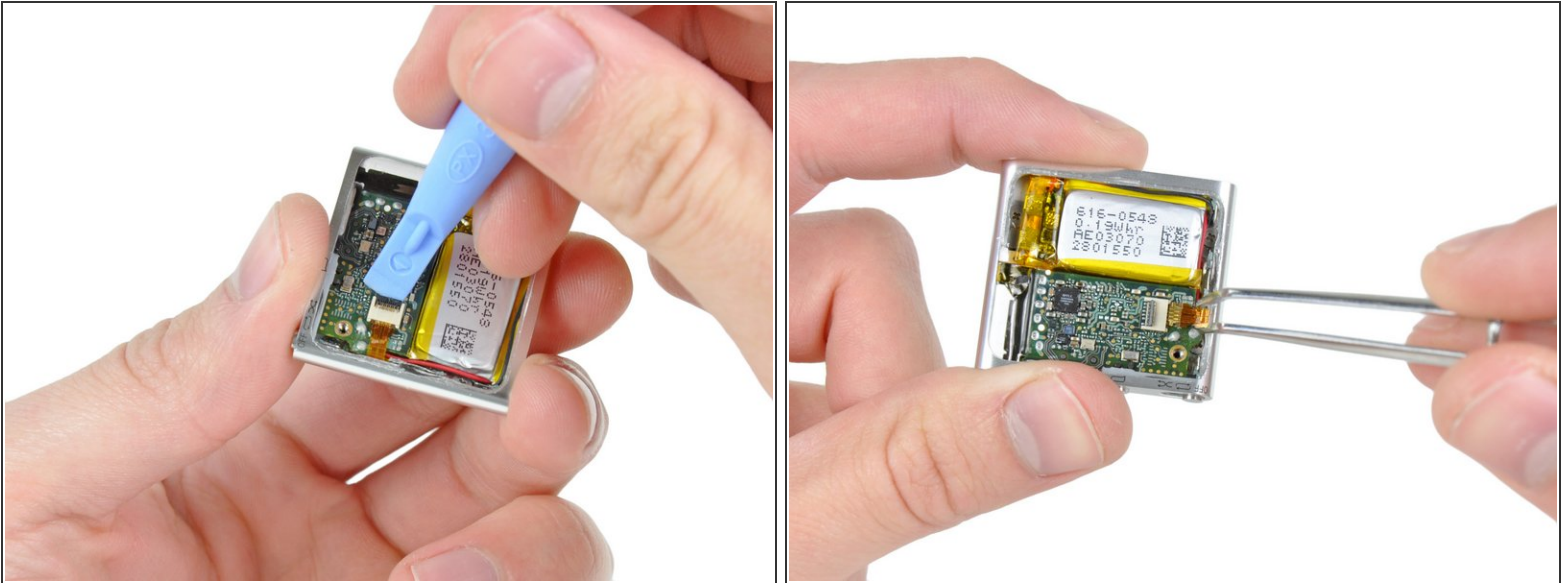
- Shuffleからリアパネルを取り外します。

手順 4 — ロジックボードアセンブリ



- ① Shuffleの内部コンポーネントを覆っている薄い黒の防湿シールがあれば剥がします。
- ロジックボードをフロントケースに固定している2.1mmプラスネジを1本外します。

手順 5

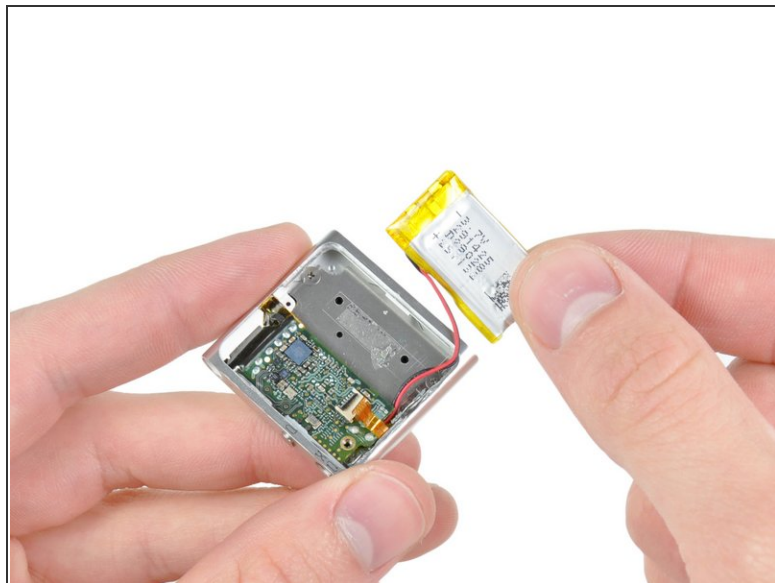
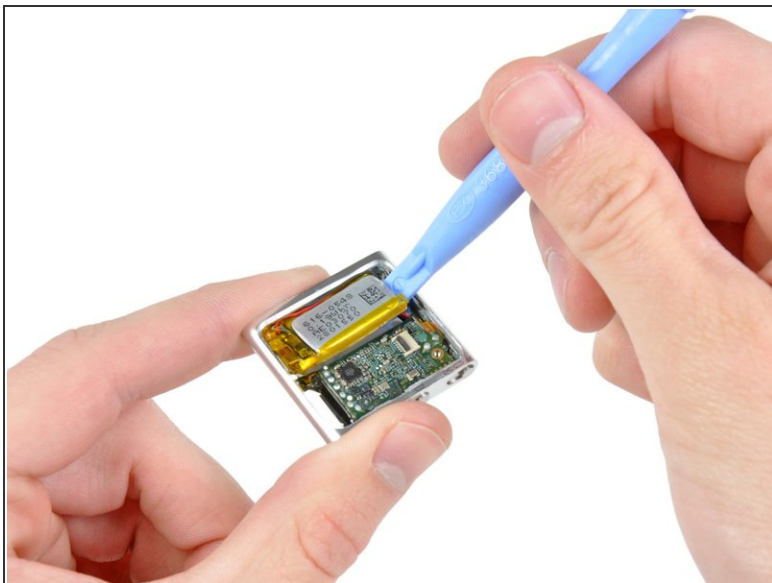


- iPod開口ツールの先端を使って、コントロールボタンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを跳ね上げます。

 ソケットではなく、蝶番で動く固定フラップのみを跳ね上げているか確認してください。

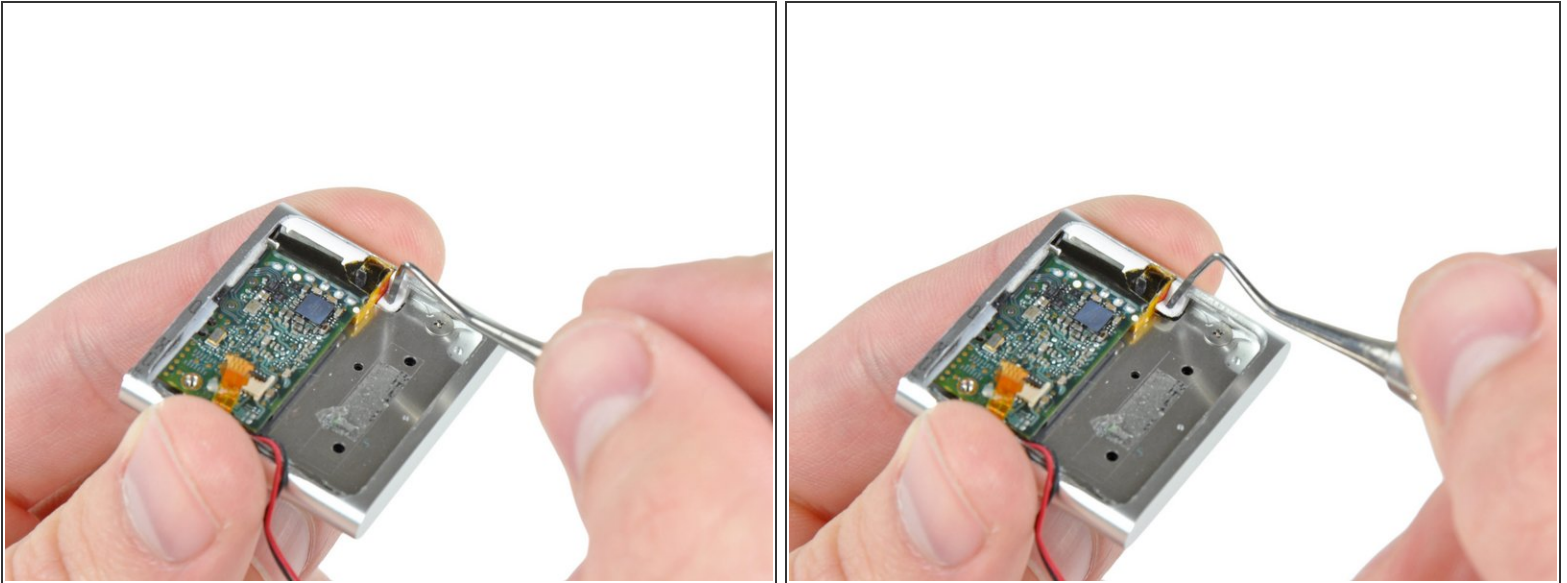
- ピンセットを使って、ソケットからコントロールボタンのリボンケーブルを慎重に引き抜きます。

手順 6



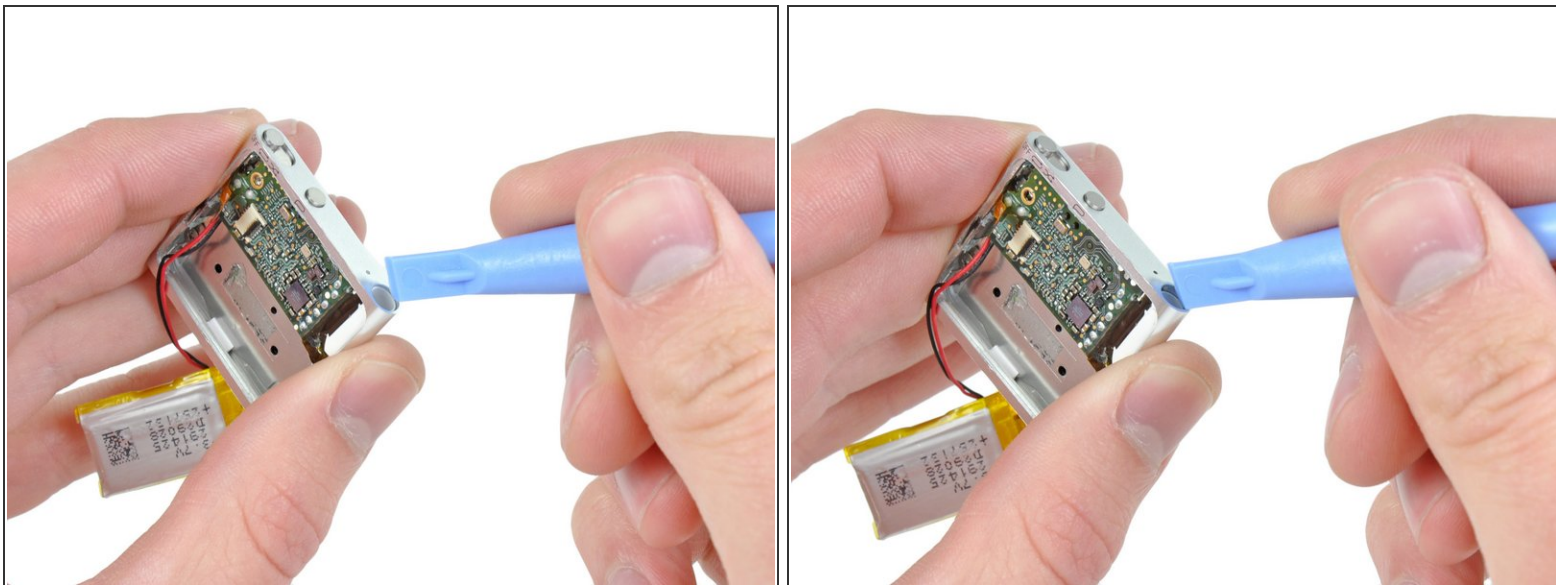
- iPod開口ツールを使って、フロントケースに留められた接着剤からバッテリーを慎重に持ち上げます。
- 脆いリードを引っ張らないよう注意しながら、フロントケースからバッテリーを持ち上げます。

手順 7



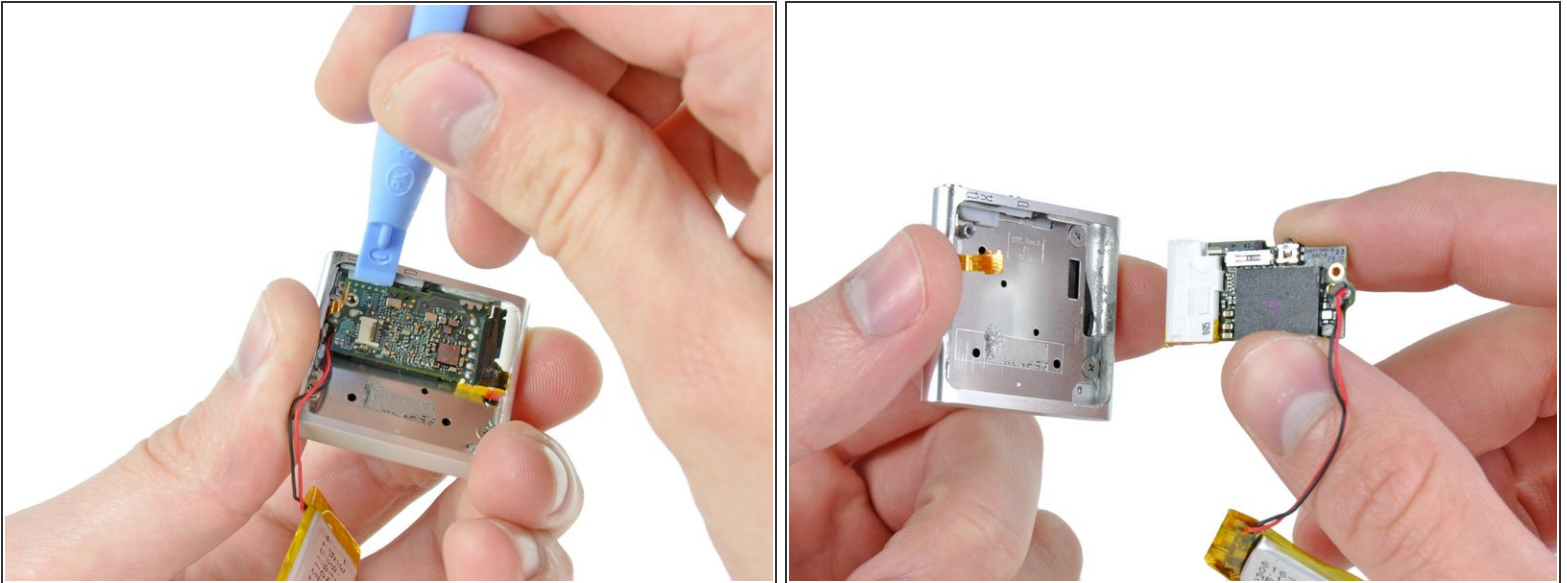
- ロジックボードから最も近いロジックボードリテーナーに成形された穴にメタル製プローブの先端を差し込みます。
- フロントケース前部からリテーナーを引き離してから、フロントケース側面から引き離します。
- Shuffleからロジックボードリテーナーを取り外します。

手順 8



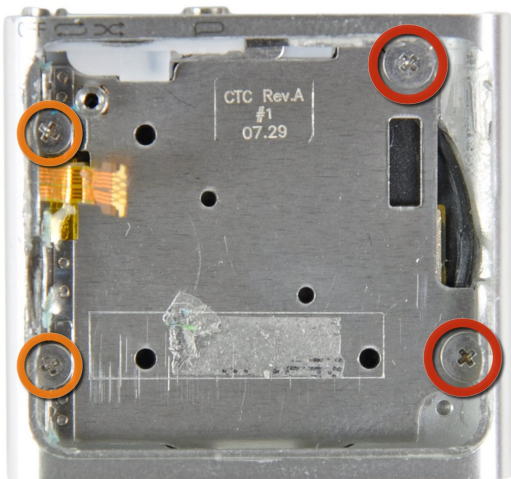
- iPod開口ツールの先端を使って、Shuffleの中央に向けて、ヘッドホンジャックを押し下げます。

手順 9



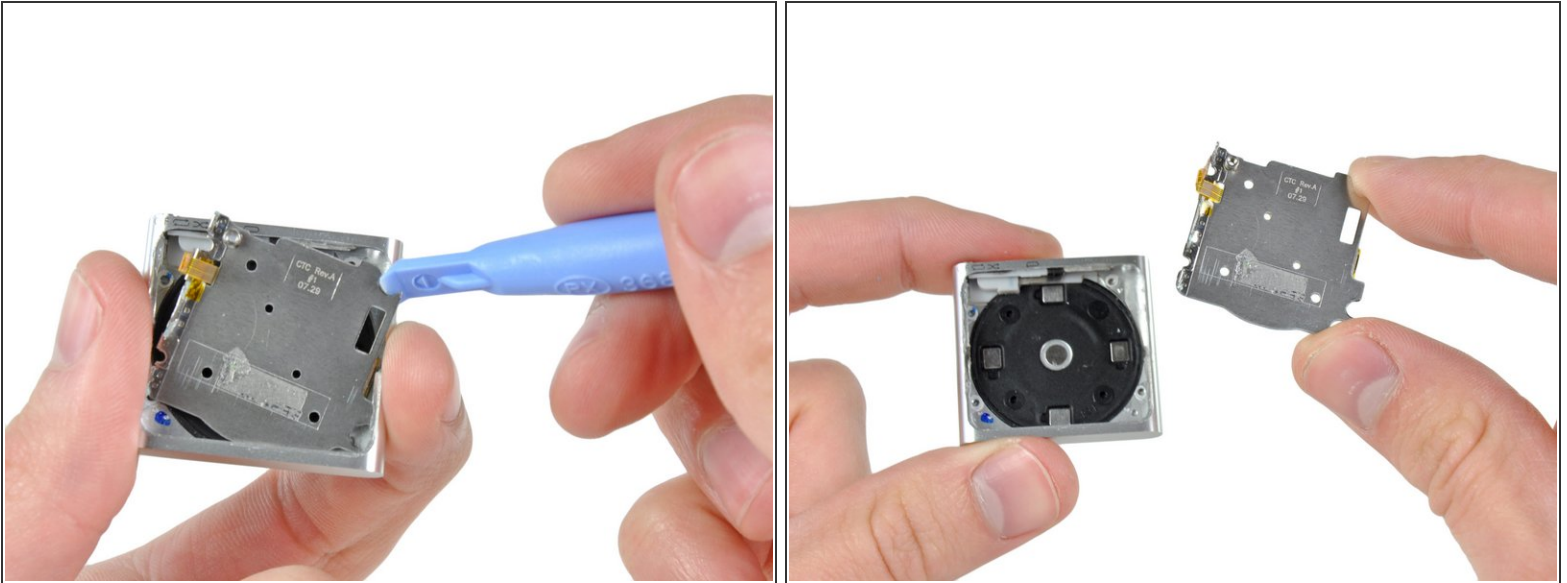
- 続けて、Shuffleの上端からロジックボードを押し下げて外します。
- フロントケースのON/OFFボタン付近側からロジックボードを引き抜き、フロントケースの奥からヘッドホンジャックを慎重に動かして外します。
- Shuffleからロジックボードアセンブリを取り外します。

手順 10 — コントロールボタン



- 次の4本のネジを外します:
 - 1.2mmプラスネジ(大) 2本
 - 1.6mmプラスネジ(小) 2本

手順 11



- iPod開口ツールを使って、フロントケースからコントロールボタンプレートを引き抜きます。
- Shuffleからコントロールボタンを取り外します。

手順 12 — コントロールボタンカバー



- フロントケースからゴム製コントロールボタンカバーを押し出します。
- ① コントロールボタンカバーを再度取り付ける際は、適切な位置にあり、カバーの上下端がフロントケースに刻まれた溝に位置していることを確認してください。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。